

## 建築学科

## 建築一般構造 2

対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	長島茂			実務 経験	有	職種	建設業にて設計・施工管理業務に従事				

## 授業概要

鉄筋コンクリート構造・鉄骨構造の特徴や分類・材料等について学ぶ。

## 到達目標

次の3点を到達目標とする。①鉄筋コンクリート構造の構造原理と特徴を習得する。②鉄骨構造の特徴と構造形式を習得する。③鉄骨鉄筋コンクリートの特徴と構造形式を習得する。

## 授業方法

教科書を中心に講義を進め、理解度を深める。講義では、各部材が建築物の中でどこで何のために使われ、どのような工夫がされているかを学習する。補助プリントを配布し、二級建築士の問題演習も行う。

## 成績評価方法

期末試験・出席状況・授業態度などを総合的に判断する。

## 履修上の注意

受身ではなく、主体的に取り組むこと。ノートは丁寧に書く必要はなくメモで構わない。予習・復習を怠らないこと。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。

## 教科書教材

初めての建築一般構造(学芸出版社)、コンパクト建築設計資料集成(丸善)

回数	授業計画
第1回	オリエンテーションRC造の原理と特徴・構造形式について学習する。
第2回	鉄筋とコンクリートについて学習する。
第3回	配筋の基本、地盤・基礎の形式について学習する。

## 建築学科

## 建築一般構造 2

第4回	主体の構造計画、柱の断面形・配筋基準について学習する。
第5回	梁の断面形・配筋基準について学習する。
第6回	床・耐震壁・階段の構造について学習する。
第7回	RC造の防水・仕上げについて学習する。
第8回	S造の特徴・構造形式・鋼材について学習する。
第9回	鋼材の接合方法、特に高力ボルトと溶接について学習する。
第10回	骨組の構造計画、梁の種類・継手について学習する。
第11回	柱の種類・継手・仕口について学習する。
第12回	筋交い、柱脚の形式・基礎について学習する。
第13回	床組、耐火被覆について学習する。
第14回	SRC造の特徴・構造形式について学習する。
第15回	CB造・PC造の概要について学習する。